

第615号 2012年11月4日

日本共産党中央区議団

中央区 築地 1-1-1
電話 3546-5563
FAX 3546-9570



お元気ですか!

志村 たかよし です

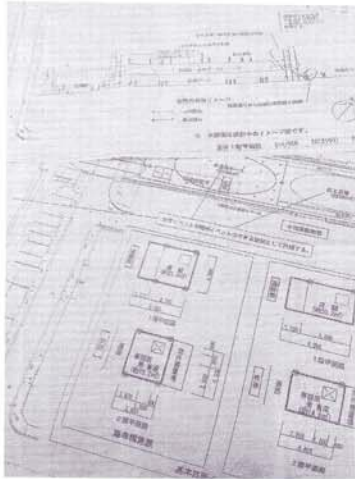
またしても中島企画部長が問題発言

先行営業施設「基本計画案」の提出要求を

「議会が混乱するので」と拒否

私(志村)は、10月11日の決算特別委員会で「築地市場は、場外市場と中央区の持続可能な発展に欠かせない」という立場で質問しましたが、豊洲の土壌汚染が深刻なことが明らかになっているにもかかわらず、区は「移転」推進の姿勢を変えませんでした。

また、「移転」を前提として場外市場に作るうとしている「先行営業施設」について明快な答弁はなく、施設利用者数の想定も、管理運営方法や経営主体も、建設工事費用の概算もはっきり



本紙が入手した「施設イメージ」



「築地秋まつり」で使用した「先行営業施設建設予定地」の小田原橋駐車場 = 10月7日

しないまま、多額な税金投入の「覚悟」だけは持って突き進もうとしている問題点が浮き彫りになりました。

その質疑を行った翌日の「日刊食料新聞」(10/12付)に「『築地新市場』計画具体化へ」との大見出しで「基本計画案」の概要が資料写真(上写真)とともに報道されました。

これは区議会にも知らされていない内容でした。

私は15日の決算委員会で、「マスコミが入手した基本計画案を含め、先行営業施設の進捗状況を早急に議会に報告・説明すべきではないか」と質問しましたが、中島毅企画部長(東京都からの派遣)は「議会が混乱するのでお渡しできない」と驚くべき答弁をしました。

「基本計画案」を施設開設準備協議会に参加する個人・団体やマスコミは入手しているのに、区議会には知らせないというのは、議会を軽視するものだ。と再三の提出を求めましたが、中島部長はあくまでも拒否しつづけました。

莫大な区の税金を投入しようというにもかかわらず「議会が混乱するから」と議員に報告しない姿勢は「先行営業施設」計画について明らかにできないものがあるからでしょうか。

私は、開設準備協議会等で使用した資料の提出や協議会の傍聴も含め、「先行営業施設」への議会の関わり方の改善を強く求めました。

買えない方が続出した

「ハッピー買い物券」の増額を要求

景気対策の重要な施策のひとつである「ハッピー買物券」は、今年も大好評で、「あっ」という間に完売してしまいました。

私は決算委員会で「朝早くから並んでいたのに直前で売り切れてしまい、買うことができた人から分けてもらった」という事例を紹介しながら、区民にとっても、お

広報紙「区のお知らせ」を使った

「自衛官募集」の中止を要求

中央区の広報紙「区のお知らせ」に「自衛官の募集」が掲載されているのをご存じでしょうか（直近では8月21日付）。

私は決算委員会でこの問題を取り上げ、「多重債務相談窓口」のお知らせと並んで「本区の総合防災訓練に参加している自衛隊では自衛官を募集しています」と書か

店にとってもプラスになる「ハッピー買物券」の増額を求めました。区の担当者は「販売方法については工夫が必要だが、販売額については当面増額する考えはない」と答弁しました。私は、区民の思いを受け止めて増額について再度検討することを要求しました。

れていることを示し、「防災というなら消防署員募集を載せないのか」と質問したところ「要請がないのでしていない」との答弁でした。

私は、「区のお知らせ」に、自衛官の募集を乗せるのはふさわしくない」と批判し、掲載の中止を強く求めました。

労働スクエア東京跡地複合施設に予定される

郷土資料館の無料化を提案

労働スクエア東京跡地複合施設には、郷土資料館が移設されることになっています。

私は、決算委員会で「11年度の郷土天文館（資料館）の利用者が、前年度より少ないのはなぜなのか。減少の分析を行い、複合施設に作る郷土資料館にその教訓を生かすべき」と質問しました。

区は「3・11後、閉館時間を二時間早めたため。プラネタリウムの回数を減らしたため。利用者の出びかえ感のため」と答弁していましたが、さらに踏み込んで質問すると「いまの常設展示はかなり組み込まれているため（更新ができません）、再度来る方が少ないと分析している」「複合施設の常設展示は、何回も足を運んでもらえる企画や楽しみながら身近な文化財としてとらえてもらえるような作

り込みを考えていきたい」と答えました。

私は「便利だからと中央区に移り住む人も多いと聞くが、多くの方たちが中央区という街に愛着を持っていただければ、うれしい。郷土資料館は、中央区の歴史や文化を展示するだけでなく、区民の生活や心の中に活かしていく役割がある」と指摘するとともに「郷土資料館は、収益を上げる事業ではない。かかる経費は、中央区に愛着を持っていただける区民を増やすための『投資』ともいえる。複合施設の郷土資料館は無料にすべき」と提案しました。



「意見」「要望」など、お気軽に「連絡ください」(03-6369-6300)